

## MEJ シンポジウム 2014 実施報告

一般社団法人 Medical Excellence JAPAN (MEJ) では、新生 MEJ の発足から 1 年が経過するにあたり、医療界との連携を深め、新興国を中心とした医療国際展開の趣旨、施策などをご理解いただくことで MEJ の強みを一段と増すために、3 月 18 日 (火) にホテルオークラ東京で「MEJ シンポジウム 2014」を開催いたしました。医療国際展開の現状に関する講演会では、日本政府の医療国際展開の取り組みと支援策、ならびに MEJ の方向性と医療機関や企業への期待などを紹介いたしました。当日は、国内の主要医療機関の代表者や医師を中心に、官庁、医療機器、製薬、銀行・保険等の主要企業、関係団体等から約 400 名が参加されました。



### 第一部：医療国際展開の現状に関する講演会

初めに内閣官房 健康・医療戦略室 和泉室長より日本政府の国際医療展開の概要と推進体制についてご説明を頂き、次いで経済産業省 石川審議官、厚生労働省 新原審議官、外務省 大菅参事官、JICA 及び JETRO より医療国際展開の取り組みと支援策について紹介いただきました。また、MEJ 山本理事長より「MEJ は医療機関や企業の事業展開を側面から支援し、日本政府の成長戦略に積極的に寄与する」と方針を述べ、北野理事より基礎調査結果を報告しました。最後に医療国際展開の先行事例として大阪大学 澤教授より中東での医療展開、社会医療法人北斗 鎌田理事長よりロシアの画像診断センターの概況について紹介いただきました。参加された医療関係者より、政府が一体となって取り組んでいることが理解できたので、安心して医療国際展開に取り組むことが出来るとの声が多く寄せられました。



和泉室長



澤教授



鎌田理事長

### 第二部：レセプション

初めに菅内閣官房長官より「カンボジアにおける病院設立を始めとして成果が動き始めている。政府として後方支援する」とご挨拶いただき、続いて、茂木経済産業大臣、赤石厚生労働大臣政務官、横倉日本医師会会長よりご祝辞を頂戴しました。新生 MEJ 発足 2 年目を迎えるにあたり、政府と医療関係者が一体となり医療国際展開を進めている様子を共有し、今後の着実な進展を確認する有意義なシンポジウムとなりました。



菅官房長官



茂木大臣



横倉会長